

画像ファイル(JPEG)について

●ファイルについて

画像ファイルのフォーマットは、Baseline JPEG方式です。

※ Progressive JPEG、カラーフォーマットがGray scale、CMYKのJPEGファイルは対応しません。

- JPEG画像を表示する場合、画面(480×240ドット)より大きい画像は画面にあわせて表示されます。
- 液晶の縦横のドットピッチが違うため、画像は本来の映像と異なる表示となります。
- 表示できるのは、拡張子がJPGのみですが、拡張子がJPGでも表示できない場合もあります。

制限事項(表示できる内容)は次のとおりです。

- 最大ディレクトリ階層 : 8階層
- 最大フォルダ名/ファイル名文字数 : 半角28文字
- ファイルサイズ : 10MB以下
- 画像サイズ : 16×16ピクセル～4032×3024ピクセル
- フォルダ名/ファイル名使用可能文字 : A～Z、0～9、_(アンダースコア)
- 1フォルダ中の最大ファイル数 : 255(ファイル数+フォルダ数)
- 最大フォルダ数 : 50
- 最大ファイル数 : 1000

動画ファイル(MP4)について

● MP4とは動画、音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。DVDや地上デジタルテレビなどで使用されるMPEG2に比べ、高い圧縮率で動画ファイル(MP4)を作成することができます。

●動画ファイル(MP4)の再生について

- 極端にファイルサイズの大きいファイル、極端にファイルサイズの小さいファイルは正常に再生できないことがあります。
- 極端に再生時間の長いファイル、極端に再生時間の短いファイルは正常に再生できないことがあります。
- 再生可能なファイルサイズの上限は512MBです。
- 同一ファイル内に音声/映像以外の情報(画像など)が同時に収録されているMP4ファイルの再生はできません。
- 2チャンネル以上のチャンネルを持つ音声データを含む映像ファイルは再生できません。
- 最大フォルダ階層: 8階層 / 1フォルダ内の最大ファイル数99(ファイル+フォルダ)最大フォルダ数: 99となります。(ルートフォルダは一つのフォルダとして数えられます。)
- フォルダやファイルリストに表示される順番はメディアに書き込まれた順となります。メディアに書き込む手順によってはお客様が予想している順とは異なった順で表示されることがあります。
- 正しい順番で表示させるにはファイルの先頭に“01～99”など番号を付けてフォルダに入れ、フォルダごと一度に書き込むことをおすすめします。メディア上で番号を編集しても表現される順番は変わりません。
- 著作権保護された動画ファイル(MP4)は再生できません。